

失語症訓練をゼロから学び直す！超入門講座（オンライン開催）

※全講座終了後2ヶ月間の見逃し配信あり(当日参加できない場合も視聴可能です！)

- 第1回 10月 4日(土) 10:00～11:30 失語症の治療的介入の基本的な考え方～いかに効果測定をするか～
- 第2回 10月16日(木) 19:00～20:30 発語失行(発話運動プログラミング障害)に対する治療的介入
- 第3回 10月30日(木) 19:00～20:30 音韻性錯語(音韻選択・配列障害)に対する治療的介入
- 第4回 11月11日(火) 19:00～20:30 単語理解障害に対する治療的介入
- 第5回 11月21日(金) 19:00～20:30 喚語障害に対する治療的介入
- 第6回 11月29日(土) 10:00～11:30 第1～5回の重要事項のまとめとQ&A

【概要】

このたび「失語症の治療的介入」に特化した講座を開催いたします！
「評価結果からどのように介入計画を立てればよいのか？」
「患者さんに適した治療的介入を実施できているのか？」
「自然回復と介入効果をどのように区別すればいいのか？」といった
臨床上的の悩みを少しでも軽減できる講座にしたいと思っております。
これまでのシリーズ同様「失語症を初めて学ぶ学生」にも理解できるような
内容にまで噛み砕いて失語症の治療的介入の基礎を呈示します。

【参加費】

シリーズ受講(全6回):9,900円(9月末までの割引料金)
1講座ごとの受講:2,000円

主催:ウェビナー企画「言語聴覚士の羅針盤」



お申し込みは
こちら

【講師プロフィール】

高倉 祐樹 (たかくら ゆうき)
(言語聴覚士、博士)
北海道ことばのリハビリ相談室 主宰



<主な講演活動>

2022年:第23回日本言語聴覚学会 教育講演
2023年:第24回日本言語聴覚学会 セミナー企画
2024年:第25回日本言語聴覚学会 教育講演

<委員等>

日本高次脳機能障害学会 代議員、失語症レジストリ委員会委員
日本神経心理学会 評議員
認知神経心理学研究会 常任運営委員

【タイトル】

失語症訓練をゼロから学び直す！ 超入門講座（オンライン開催）
全6回、1回90分（講義70分、質疑応答15分、事務連絡等5分）
※2026年1月31日(日)23:59まで見逃し配信あり

【期間】

2025年10月4日(土)～2026年1月31日(日)

【申し込みページ】

<https://compass09.peatix.com>

【形式】

完全オンライン(zoom)

【講師】

高倉祐樹（博士、言語聴覚士）

【内容】

第1回 2025年10月4日(土)10:00～11:30

「失語症の治療的介入の基本的な考え方 ～いかに効果測定をするか～」

第2回 2025年10月16日(木)19:00～20:30

「発語失行(発話運動プログラミング障害)に対する治療的介入」

第3回 2025年10月30日(木) 19:00～20:30

「音韻性錯語(音韻選択・配列障害)に対する治療的介入」

第4回 2025年11月11日(火)19:00～20:30

「単語理解障害に対する治療的介入」

第5回 2025年11月21日(金)19:00～20:30

「喚語障害に対する治療的介入」

第6回 2025年11月29日(土)10:00～11:30

「1～5回の重要事項のまとめとQ&A」

【参加費】

1 講座ずつの受講は 2,000 円、シリーズ受講は 9,900 円(2025 年9月 30 日までの割引料金)となります。なお、資料配布の予定はございませんが、2026年 1 月 31 日までの見逃し配信を予定しております。

【講師プロフィール】

高倉 祐樹(たかくら ゆうき) | 博士、認定言語聴覚士、臨床神経心理士

<経歴>

2006 年～ 言語聴覚士養成大学を卒業後、脳神経外科病院、大学病院にて13 年勤務。

2013 年～ 社会人大学院生として北海道大学大学院保健科学院に進学。

2019 年～ 博士号(保健科学)取得、北海道大学大学院保健科学研究院に着任し、高次脳機能に関する研究に従事。

2024 年～ フリーランスとして独立・開業。現在に至る。

<主要論文>

Takakura Y, Otsuki M, Sakai S, et al: Sub-classification of apraxia of speech in patients with cerebrovascular and neurodegenerative diseases. *Brain and Cognition*, 130:1-10, 2019.

Takakura Y, Otsuki M, Nakagawa Y: Speech quality differences between internally generated and externally presented contents in motor speech disorder. *Acta Neurologica Belgica*, 122: 827-832, 2022.

Takakura Y, Otsuki M, Takagi R, Houkin K: A validation study for wide-range remote assessment of cognitive functions in the healthy older Japanese population: A pilot randomised crossover trial. *BMC Geriatrics*, 23(575) 2023.

Takakura Y, Otsuki M, Takagi R, Houkin K: A feasibility pilot study comparing tablets and smartphones for an app-based speed training program in older people: an open-label, randomized controlled PROBE trial. *Cogn Process*, 2025.

<主な講演活動>

・日本言語聴覚学会

2022年:教育講演「失構音(=発語失行)の多様性とその診かた」
2023年:セミナー企画「ことばの表出」の障害に対する評価と治療的介入」
2024年:教育講演「失構音/発語失行の診かたと対応」

・日本高次脳機能学会

2022年:夏期教育研修講座「言語機能の評価とリハビリテーション」
2023年:夏期教育研修講座「Broca失語、発語失行、失文法」
2024年:夏期教育研修講座「Broca失語、発語失行、失文法(2024年版)」

<受賞歴>

2013年 第16回 長谷川賞(日本高次脳機能障害学会)
2016年 第12回 会長賞(日本ディサースリア臨床研究会)
2017年 第8回 言語聴覚研究優秀論文賞(日本言語聴覚士協会)
2018年 第21回 認知神経心理学研究会 最優秀研究発表賞
2018年 第59回 日本神経学会学術大会 メディカルスタッフ最優秀賞

【キャンセルポリシー】

原則として、返金は受け付けません。

【その他】

当セミナー事業は適格請求書発行事業者に未登録であるため、適格請求書の発行はできません。あらかじめご了承ください。

主催:ウェビナー企画 言語聴覚士の羅針盤